

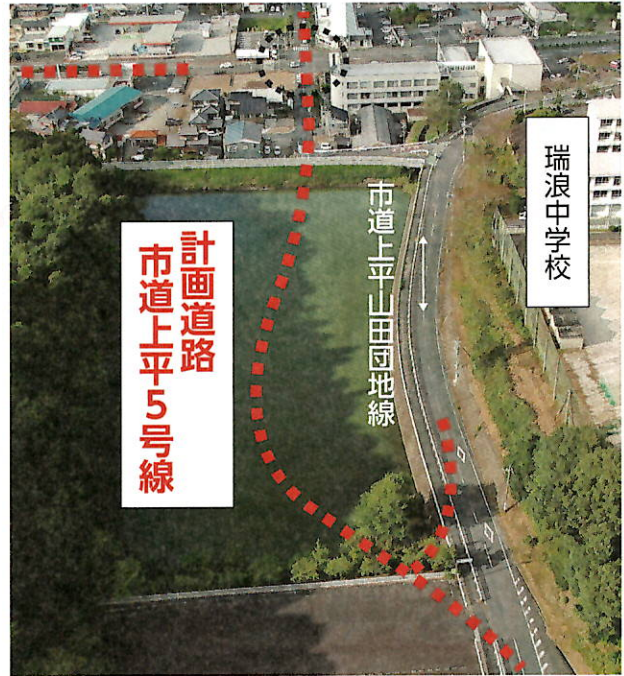
瑞浪地区(全体)



①上平5号線

内 容 :道路改良工事・入ヶ洞ため池の縮小工事。
国道19号上平交差点付近から斎場方面への整備を実施、道路の拡張、歩道の整備、防護柵の設置。入ヶ洞ため池に隣接している道路は、歩行者が安全に横断できるように歩道橋を整備。

《課題》 瑞浪中学校への主要な通学路のため、工事期間中の安全確保、代替道路が必須であると考え。中心市街地のため、道路と縮小されたため池以外の土地の有効活用が課題と考える。



上平5号線の写真

②公立幼稚園(3園)と地域子育て支援センター

予 定 :瑞浪地区・明世地区の保育の必要量を見込むなかで集約化。

《課題》 将来の保育ニーズを見据えた検討が必要と考える。大規模園化による保育の質の低下が懸念されるため、集約化ありきの検討は危険であると考え。集約化を進める場合は、大規模模範幼稚園の建設費や園で勤務する職員の確保が課題と考える。

③瑞浪小学校

予 定 :令和7年度から長寿命化に向けた校舎の大規模改修の設計を実施。

令和6年度までにクーラーなどの空調、トイレの洋式化・乾式化、多機能トイレの整備など施設・設備の老朽化対応、教育環境向上のために実施している。

《課題》 大規模改修においても児童や学校の声の的確に聞き取り整備を進めていく必要があると考える。



小学校のトイレの改修

④瑞浪中学校

予 定 :校舎の経年劣化に対応するため、令和8年度に大規模改修を実施。

令和6年度までにクーラーなどの空調・トイレの洋式化・乾式化、多機能トイレの整備、屋外テニスコートの大規模改修など施設・設備の老朽化対応、教育環境向上のために実施している。

《課題》 大規模改修においても生徒や学校の声の的確に聞き取り整備を進めていく必要があると考える。